

## 成果検証報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 平成25年度

市町村名	富士見市					
提案事業名	ふじみ地域資源魅力再発見事業					
事業期間	平成23年度 ～ 平成23年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 市への観光入込客数					
	(成果検証の具体的な方法) 市への観光入込客数の比較を行い、原因の分析を行う。					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	(A) B C
	従前値 (22年末時点)	612,000人 (年間)	目標値 (24年末時点)	656,000人 (年間)	実績値 (24年末時点)	677,604人 (年間)
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	稼働率 (%)	(目標) (実績)		
住民への公表状況 及び特記事項		市ホームページ等による公表及び市民参加による各種会議等における意見の聴取等を実施し、今後の改善策検討のための資料とする。				

## 【事業効果の整理・原因分析】

平成23年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① ふじみサイクルネットワーク整備事業	○	地域資源を結ぶサイクルネットワークとしてサイクリングロードを整備したことによって、サイクリングを楽しむと同時に、川風に吹かれて、四季折々の草花や川面を泳ぐ水鳥を眺めるなど、富士見市の自然を感じながら、多くの方が利用している。

## 【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	整備したサイクリングロードを利用し、埼玉南西部の自転車活用実行委員会との共催により「埼玉県南西部地域見どころマップ」と「埼玉県南西部地域見どころスポット」を活用した「スタンプラリー事業」を実施した結果、市内外から262名の方が参加された。(南西部6市1町全体では675名) また、普段の活用状況を確認するため、現地での利用者調査を実施した結果、サイクリングやジョギング、ウォーキング、通勤・通学路として等、多くの方が利用していることが確認できた。
実施事業について 成果が不十分である点	サイクリングロードを中心として、市内に季節やイベントごとに楽しめる散歩コースなどを設置し、市内全体を繋げていく必要がある。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	今後も引き続き、広報やホームページでの周知やマップの配布などを行うとともに、季節やイベントをキーワードとした散歩コースなどを設置し、市内全体を繋げられるように整備していく。

(記入上の注意)

**【成果指標の達成状況】**

・達成度(A・B・C)の判断基準は次のとおりとする。

「達成度A」 目標値に対する実績値の伸び率が80%以上の場合

$$\text{実績値} \geq (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 80\% + \text{従前値}$$

「達成度B」 目標値に対する実績値の伸び率が60%以上80%未満の場合

$$(\text{目標値} - \text{従前値}) \times 60\% + \text{従前値} \leq \text{実績値} < (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 80\% + \text{従前値}$$

「達成度C」 目標値に対する実績値の伸び率が60%未満の場合

$$\text{実績値} < (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 60\% + \text{従前値}$$

**【事業効果の整理・原因分析】**

・事業効果(O・△・×)の判断基準は次のとおりとする。

「事業効果O」 事業効果の発現が十分に認められる

「事業効果△」 事業効果の発現が多少認められるが、不十分な点がある

「事業効果×」 事業効果の発現がほとんど認められない